

14

新たな時代の人づくり推進プロジェクト

概要

本県の将来を担い、未来を切り拓いていく若者たちが、困難な課題に果敢に挑戦し、乗り越えていく力を備えることができるよう、市町、学校、地域、関係する施設や団体、企業等と連携・協働しながら、新たな時代に対応した人づくりを推進する

重点
施策

- 46 生涯にわたる人づくりの基礎を培う取組の推進
- 47 ふるさと山口への誇りと愛着を高める取組の推進
- 48 新たな価値を創造する力を育む取組の推進
- 49 誰にも等しくチャレンジの機会を創る取組の推進
- 50 地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える取組の推進
- 51 新たな時代の人づくりを支える体制の充実
- 52 豊かな心、健やかな体の育成

(1) 成果指標の状況

成果 指標	進捗状況	指標数	主な指標
	★★★★★ (目標を達成)		
	★★★★ (計画を上回る)		
	★★★ (ほぼ計画どおり)	3	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合 等
	★★ (計画を下回る)	1	学習者用端末を活用した学習活動に、情報活用能力の向上に効果があると感じている生徒の割合
	★ (計画から大幅に遅れ)	5	県主催の保育者対象の研修会等において研修の目標が達成できた参加者の割合 等

(2) 県民実感に係る調査結果

調査区分	調査項目	そう思う	どちらでもない	そう思わない
県民実感度調査 (%)	山口県の将来を担う子ども・若者を育成する取組や教育環境の充実が進んでいると思いますか。	15.5	46.0	37.1
県民実感度調査 (地域の創り手意識) (%)	子どもたちに地域の創り手となる意識を育む教育が必要だと思いますか。	82.4	—	17.6

(3) 主な取組と成果

◆生涯にわたる人づくりの基礎を培う取組の推進

- 山口県乳幼児の育ちと学び支援センターの取組の周知や研修形態の工夫等により、設置当初より、**全研修会数約 1.8 倍、全研修受講者数 1.3 倍、全配信視聴者数 3.2 倍、幼児教育アドバイザー等の訪問・研修回数約 23 倍、参加人数約 18 倍**に増加

- 保育所・幼稚園等における**多様性に配慮した施設等の整備**を推進 (R5～)

◆ふるさと山口への誇りと愛着を高める取組の推進

- **県内の専門分野で活躍する大人**から、キャリアを通じた経験や志の持ち方を学ぶことにより、**大人との協働によるナナメの関係**を築く小中学生向けのプログラムを実施 (R6 開催回数 5 回)

◆新たな価値を創造する力を育む取組の推進

- 山口大学、山口県立大学及び山口学芸大学が設立した「大学等連携推進法人」が、データサイエンス教育や PBL (課題解決型学習) など **3 大学共通の SPARC 教育プログラム**を開発し、**山口大学が「ひと・まち未来共創学環」を、山口県立大学が「情報社会学科」**を新設 (R7.4)

- **グローバル人材の育成**に向けて、他国の社会や文化等を体験するグローバル探究プログラム等を含む東部地域グローバル人材育成事業を実施するとともに、**ハワイ州教育局との教育分野の協力に関する覚書に基づいた学校間交流**を実施
- 高校生への**短期留学経費の支援**及び**米国スタンフォード大学と連携**した英語による発信力の向上や国際感覚の涵養等を図る取組を実施（R6 短期留学 20 名参加、スタンフォード e-Yamaguchi プログラム 30 名参加）
- **I C T活用コンテスト**や、**A I イノベーター育成講座**を開催し、**I C Tスキルの向上**や**トップレベルの人材をめざす意識を醸成**（R6 高校生 I C T活用コンテスト応募件数 35 件、U1 8 デジタルアートコンテスト応募件数 169 件、ジュニアプログラマーコンテスト応募件数 100 件、A I イノベーター育成講座受講生徒数 17 名）
- 高校生を対象に、**地域医療や地域課題をテーマとしたセミナーや先端研究を体験するプログラム**、**ハイレベル課外授業**等を実施し、医学部進学を希望する高校生等、**志の高い高校生が切磋琢磨して学び合う機会**を充実（R6 メディカル・フロンランナー育成コース 55 名参加、アドバンスト・フロンランナー育成コース 34 名参加）
- 高校生が地域課題の解決に向けて、**大学生や社会人と協働して実践型探究を行うプログラム**の実施や、実践してきた活動を振り返り、互いに学び合う「**やまぐち探究サミット**」を開催（R6 参加数 27 校、35 プロジェクト、122 名）

◆誰にも等しくチャレンジの機会を創る取組の推進

- **1 人 1 台端末を活用した小中学校における日本語指導**を充実させるとともに、各市町が配置する日本語指導補助者や支援員等による日本語教育サポート等を支援（R6 オンライン日本語指導による受講者 13 校 20 人）
- 経済的な理由で修学が困難な学生が自らの「志」に基づき学びを追求できるよう支援するとともに、県内で活躍する人材の確保を促進するため、**奨学金返還補助制度**の活用を推進

◆地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える取組の推進

- 「**山口県立大学将来構想**」に掲げる国際文化学部の再編として、同学部で**文系 DX 人材の育成**を本格的に実施するとともに、**情報社会学科**（入学定員 40 人）を設置（R7.4）
- **山口県立大学**の第二期施設整備により建築した 1 号館（本部管理棟。R6.4 供用開始）に新たに設置した**地域連携スペース**は、地域の企業・行政・団体等の利用により、**地域の学びの多様化**に貢献（R6 利用者数 6,073 人）
- **総合支援学校における地域交流スペース**を活用したカフェ運営や販売活動等の成果を生かし、児童生徒が**地域や社会とのつながりを実感できる実践的・体験的学習活動**を継続的に実施
- **全ての総合支援学校**において、近隣の**小・中・高等学校等のコミュニティ・スクールと連携した取組**を拡充
- **県立高校等**が広く社会と連携した**学校・地域の課題解決を図る取組**を実施し、開発した「総合的な探究の時間」のカリキュラムを横展開
- 「**県立高校再編整備計画 前期実施計画**」に基づく**県立高校の再編整備**を推進するとともに、再編整備に伴う**必要な施設整備**に着手（R6 着手件数 2 件）

◆新たな時代の人づくりを支える体制の充実

- **山口県学力定着状況確認問題を CBT で実施**し、個別の学力の定着状況等の蓄積（学びの履歴）や、採点・集計業務の効率化を引き続き実施
- カリキュラム・マネジメントの推進・充実を図るため、「**カリキュラム・マネジメントの手引き（実践編）**」の活用を推進

- 生徒の主体的な学びの支援や、誰一人取り残されない学びの実現に向け、学習や出欠の記録など様々な教育データを集約・可視化する**教育ダッシュボード**を**全ての県立高校等**に導入
- 教員採用試験の改善や教職員人材育成基本方針の改定など、**教員養成・採用・研修の一体的取組**を順調に推進（R6 検討協議会 3 回開催）
- **東京大学先端科学技術研究センターの最先端の学術的知見やノウハウを活用**したプログラム等を実施することにより、推進方針に沿った取組を効果的に推進（R6 講演会 1 回、LEARN in やまぐち 2 プログラム、夢・志ワークショップ 1 回開催）
- **民間団体等**が推進方針に沿って実施する学校や企業等と**連携・協働して行う新たな取組**を支援（R6 補助採択件数 10 団体／申請数 17 団体）
- **ウェルビーイングの観点に着目した人づくり**への理解促進を図る講演会等の開催や、県内活動団体や地域で活用可能な**副読本やワークブック**を作成（講演会参加人数約 180 人）

◆豊かな心、健やかな体の育成

- 県内 25 校の中学校に通常での学習や集団での生活が困難となった生徒のための教室「**ステップアップルーム**」を設置し、専属教員（サポート教員）による個別支援を実施
- 学校・市町教育委員会・県教育委員会が一体となって、バランスのとれた体力向上をめざす「**体力向上維新プロジェクト**」を推進するとともに、**教員の指導力向上**に向けた各種研修会等への参加促進、**体育授業マイスター及びアスリート等の積極的な活用**により学校体育の充実を推進
- 博物館や図書館等の社会教育施設において、**デジタル技術を活用した鑑賞機会の拡大**や**電子図書サービス**を充実（R6 博物館所蔵資料のデジタル・アーカイブ化 500 件（累計 1,816 件）、図書館における電子書籍導入 329 点（累計 5,153 点冊））

（４）総評

全ての子ども・若者たちがその持てる力を最大限に発揮できるよう、教員や保育者の資質向上や、地域・学校・企業等と連携した学びの場の充実、ハイレベルな学習機会の創出など、発達段階や子ども一人ひとりの特性・理解度に応じた人づくりの取組を進めているが、同時に、県民実感度調査にもあるように、地域の大人と関わる機会を充実させ、子どもたちが「**地域の創り手**」となる意識を育んでいくことが求められている。引き続き、多様な主体との連携の下、主体的かつ質の高い学びを提供するとともに、ふるさと山口の未来を創る心意気を醸成する取組を県全体で進めていくことが求められている。

（５）課題と今後の展開方向

◆生涯にわたる人づくりの基礎を培う取組の推進

- 「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」と山口県立大学の「子ども家庭ソーシャルワーク教育研究所」との連携及び園の特性に応じた効果的な園内研修に向けた助言や訪問支援を実施することに加え、研修内容の充実や振り返りの質の向上に取り組み、現場のニーズや今日的課題に対応した研修会を企画することで、保育者の専門性を向上させる必要がある。
- 幼児期の教育と小学校教育の接続の促進に向け、保幼小連携の体制整備や研修会の開催に取り組む必要がある。
- 生涯にわたる人格形成の基礎を培う乳幼児期の教育・保育の場において、誰もが等しく育ち、学び、遊べる環境を作るため、多様性に配慮した施設等の整備を推進する必要がある。
- 安定的な人材の確保を図るため、保育士等のキャリアパスを見据えた体系的な研修等を実施する必要がある。

◆ふるさと山口への誇りと愛着を高める取組の推進

- 子どもたちが豊かな地域資源に触れ、地域・社会の多様な人々とつながる機会を充実させることにより、単なる郷土愛だけでなく、ふるさとに誇りを持ち、より良くしようと積極的に地域に関わり続ける意識を育む必要がある。
- 地域の創り手を育むため、地域連携教育の取組を強化することにより、子どもたちのふるさとへの誇りと愛着を醸成する必要がある。

◆新たな価値を創造する力を育む取組の推進

- 大学や産業界等が連携し、データサイエンスや PBL、アントレプレナーシップ教育など、時代や社会の変化に対応した教育プログラムを充実させることにより、地域が求める人材の育成を進める必要がある。
- グローバル人材に必要とされる総合的な英語力に加え、国際協調・協力を実践する態度等を育む教育活動を一層推進するとともに、世界に向けた広い視野と地域の身近な問題を意識する視点の両方をもつ人材の育成に向け、探究機会を一層充実させる必要がある。
- コミュニティ・スクールを核として、障害及び障害者理解を深めるために、地域住民や大学・企業等の参画を得て実施する交流及び共同学習を推進するとともに、地域交流スペースを活用したカフェ運営や販売活動等の実践的・体験的な学習活動を全学部で更に推進していく必要がある。

◆地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える取組の推進

- 県立学校の再編に必要な施設整備と、施設の老朽化対策や防災機能の強化、教育環境の向上に向けた施設整備を一体的に取り組み、安心・安全で質の高い魅力ある教育環境づくりを推進する必要がある。
- 各私立学校において特色ある教育を推進するため、教育条件の維持・向上や生徒に係る修学上の経済的負担の軽減、環境整備等の支援の充実を図る必要がある。
- 山口県立大学において、附属高校の設置（R8.4 開校予定）など、高大連携の推進・強化により、本県が必要とする人材の育成や若者の県内定着を図っていくとともに、「地域貢献型大学」として、地域・企業等との共創を更に推進する必要がある。
- 教育 DX のさらなる推進に向け、学習活動がネットワーク速度の制約を受けることなく、より自由で積極的な端末の活用を促進するため、学校のネットワークの改善を図る必要がある。
- 家庭や地域との連携・協働を基盤として、「学校の組織力の充実」「教員の授業力の向上」「学校・家庭・地域の連携力の強化」の視点から学習指導要領を踏まえた教育活動のさらなる充実を図り、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた体制づくりと授業改善を推進する必要がある。

◆新たな時代の人づくりを支える体制の充実

- 子どもたちを取り巻く環境が大きく変わる中、子どもたちが持てる力を十分に発揮し、豊かな人生を送ることができるよう、ウェルビーイングの観点に着目した人づくりを県内の様々な学びの現場に広げ、定着させていく必要がある。

◆豊かな心、健やかな体の育成

- いじめ・不登校等の生徒指導上の諸課題への早期解決に向け、外部専門家や関係機関等と連携した相談・支援体制の強化により、いじめの未然防止や早期発見・早期対応、相談・支援体制の強化、不登校児童生徒の学びの場の確保に向けた取組を推進する必要がある。
- 児童生徒の体力向上や運動習慣の改善に向け、スポーツ医・科学の専門家との連携や、ICT を効果的に活用した授業改善、WEB を活用した啓発活動など、学校・家庭・地域が一体となって、体力向上に向けた取組を推進する必要がある。

(参考) 令和7年度の主な新規・拡充取組

拡 幼稚園人材確保総合対策事業

幼稚園人材の安定的な確保と幼児教育の質の更なる向上のため、私立幼稚園が実施する処遇改善や一種免許状の取得促進等を支援

新 やまぐち若者サードプレイス創出事業

山口県に対する郷土愛や、地域社会に貢献する意識を醸成するため、地域での交流や活躍の場となる「サードプレイス」のモデルを創出し、若者の県内定着やふるさと回帰を促進する。

新 DXで未来を創る！やまぐち探究レベルアップ事業

新たな価値を創造する人材の育成に向け、文理探究科6校において、ICT・AI等を活用した文理横断的・探究的な学習の高度化を図り、その取組・成果を広く県内に発信・横展開することで、探究的な学習活動を推進する。

新 学校マネジメント力強化推進事業

子どもが新たな時代に社会で活躍するために必要な力を身に付けることをめざし、校長のマネジメント力の強化など、教員同士が学び合う環境を構築することで、組織的な教育活動の実践を推進する。

拡 生成AIを活用した家庭と学校の学びの好循環創出事業

生成AI・学習アシスタントアプリを活用することにより、個に応じた学習支援を充実させることで、家庭における「学び」と学校における「学び」の好循環を創出し、子どもの「主体的に学習に取り組む態度」「思考力・判断力・表現力」の育成を図る。

新 教育DX推進に向けた県立学校ネットワーク高速化事業

県立学校の学習系ネットワークを、「学術情報ネットワークSINET」等に接続することで、1人1台端末を接続するネットワークを高速化するとともに、高速ネットワークによるデジタル活用事例を収集・横展開することで教育DXを促進する。

新 県立学校施設等の照明LED化関連事業

質の高い魅力ある教育環境づくりを推進するため、脱炭素社会の実現と教育環境の更なる向上に向け、県立学校や社会教育施設等の照明のLED化を進める。

新 県立学校施設等のトイレ洋式化（総務部一括計上）

ライフスタイルの変化への対応や良質な教育環境を確保するため、県立学校や社会教育施設等のトイレの洋式化を進める。

拡 教員業務支援員配置支援事業

教員の長時間勤務を是正し、学校の指導・運営体制の更なる充実を図るため、教員の事務的業務を補助する教員業務支援員を配置する市町を支援する。

新 誰一人取り残されないいじめ不登校対策事業

いじめ等の問題行動や不登校等の未然防止、早期発見・早期対応に向け、アウトリーチ型の相談支援の実施等により、様々な困難を抱える全ての児童生徒が安心して学ぶことのできる学校づくりを推進する。

新 スクールロイヤーによる支援体制の強化

いじめ対応など法務の専門家への相談を必要とする事案に対応するため、県教委内に弁護士を配置し、教育行政に係る法務相談等の支援体制を強化する。

拡 不登校対策のためのステップアップルームの取組推進

中学校において、通常の学級での学習や集団での生活が困難となった生徒のための教室「ステップアップルーム」に、指導経験豊富な専属教員（サポート教員）を配置する。